

鶴岡

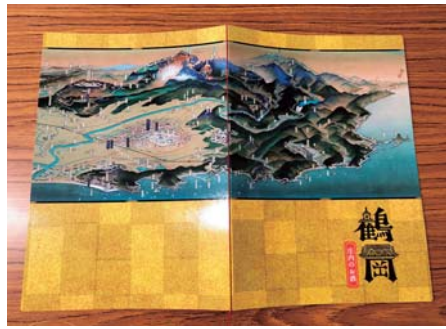
食と銘酒テーマの旅提案

「出羽三山詣で」事業始動

鶴岡商工会議所（山業∞全国展開プロジェクト）と「ひとり盃洗形県」は12日から、日「クト」を活用した「出商の「地域力活用新事」羽三山詣で」食と銘酒

「で語らう旅」事業で開発した「日本酒メ

ニューブツネーションキャンペーン



湯野浜温泉で使用される「日本酒メニューブック」



「ひとり盃洗セット」(例) 鶴岡市など

と連携し、「詣でる、つかる、いたたきます」という市の観光テーマに基づいて出羽三山の精神文化と精進落としの風俗をフューチャ

ー。現代風のアレンジして地域資源を前面に押し出す。山形県産米でつくった地酒の提供

方法を研究し、地元のお酒に詳しい地域として湯野浜温泉の知名度を高め、鶴岡のお酒の消費量増加促進を狙うという。

メインターゲットは30〜40代の女性旅行者。酒蔵視察の実施や定期的な学習を重ねることで関係者のレベルアップを図りながら、きめ細やかな付加価値の高いサービス提供を目指し、日本酒ブームの追い風に乗りたい考えだ。こうした一連の取り組みをきっかけに、交流人口の拡大が期待されている。

ンに向けた準備の一環で、まず湯野浜温泉の8施設でスタートする。同所は、同温泉と鶴岡7酒蔵、